

平成 21 年度障害者保健福祉推進事業（障害者自立支援調査研究プロジェクト）

思春期・青年期のメンタルヘルス

～精神疾患の早期支援を目指して～

精神疾患の初回発症の多くは、思春期や青年期、成人期早期に集中します。

近年、諸外国においては精神疾患の早期発見・早期支援のためのサービスや地域実践が行われており、未支援・未治療の期間短縮、予後の改善、若年層の自殺率の低下など様々な成果をあげておられます。我が国でもすでに一部の地域で、早期発見・早期支援の地域的取り組みが行われています。

このシンポジウムでは、広く若者の心の問題に関わる講演から始め、国の施策の方向や各地での取り組みの実践報告を受けて、思春期・青年期の若者に早い段階での適切な支援を提供する地域支援システムのモデルづくりを目指します。

開催日時 平成 22 年 2 月 27 日（土） 10 時～17 時 00 分

会場 三鷹産業プラザ 7 階会議室（東京都三鷹市下連雀 3-38-4）

基調講演

加賀乙彦氏（作家・精神科医）

行政報告・パネルディスカッション

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部（調整中）

西田淳志氏（東京都精神医学総合研究所）

ユースメンタルサポートセンターMIE（調整中）

石倉習子氏（東京都立松沢病院・ユースメンタルサポートセンター松沢）

田尾有樹子（社会福祉法人巣立ち会・ユースメンタルサポート Color）



参加申し込み・問い合わせ先

社会福祉法人巣立ち会 ユースメンタルサポート カラー
（担当・長門）まで申込書をご送付下さい（FAX 可）。

TEL/FAX 042-426-8099

Mail : repose@sudachikai.eco.to

ユースメンタルサポート

カラー
Color

主催：社会福祉法人巣立ち会

基調講演者プロフィール

加賀乙彦（かが おとひこ）氏

1929年 東京生れ。東京大学医学部卒業。

1957～1960年 フランスに留学、パリ大学サンタンヌ病院とサンヴナン病院に勤務した。

犯罪心理学・精神医学の権威でもある。

著書に「フランドルの冬」、「帰らざる夏」（谷崎賞）、「怒りのない船」など多数。

新潮文庫版の「永遠の都」（芸術選奨文部大臣賞。三部作「岐路」「小暗い森」「炎都」の総タイトル）全七巻を完結。
（新潮社ホームページより）

会場案内

電車をご利用の場合

JR 中央線・総武線 三鷹駅南口より徒歩約7分
中央通り3つ目（三鷹産業プラザ東）の信号を右折

バスをご利用の場合

JR 三鷹駅（3番～8番乗り場）、
京王線調布駅・仙川駅（どちらも三鷹駅行き）
小田急バスを利用
バス停法専寺前下車 徒歩1分



参加費 無料

参加定員 200名（先着順）

申込締切（必着）

平成22年2月17日（水）

申し込み方法 下記の参加申込書にご記入の上、FAX・郵送でお申し込み頂くか、内容をメールでお伝え下さい。

宛先 社会福祉法人巣立ち会 ユースメンタルサポート^{カラー}Color

〒182-0007 東京都調布市菊野台1-19-5-102

TEL/FAX 042-426-8099

Mail : repose@sudachikai.eco.to

お名前	ご所属	電話番号

※ 申込受付の電話連絡は致しませんので、送信先等をお間違えのない様ご注意ください。